



# 門真四中だより

## 「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和5(2023)年2月24日

第71号

編集・発行：校長 上甲 尚

### なぜ勉強するのだろう...



1・2年生は学年末テスト、お疲れ様でした。今は「やっと終わったぞお～」という気分でしょうか。手応えはどうですか？勉強の成果は発揮できましたか？この週末はゆっくり過ごし、リフレッシュしてくださいね。今日からクラブ活動も再開になります。体調に気をつけながら頑張ってください。そして、来週、テストの答案が返却されてきたら、点数を気にするだけでなく、解けなかった問題、間違えた問題をもう一度チェックし、再チャレンジしてみてください。

3年生は、公立高校の一般選抜入試が近づいています(3月10日)。あと2週間になりました。しっかり地に足をつけて勉強していきましょう。誰も不安な気持ちになるものです。そんな緊張感とたたかいながら時を刻むのも人生には必要なことです。頑張れ、3年生!

ところで、人はなぜ勉強するのでしょうか。この問いに対しての答えは、人によって様々だと思います。ある母子の会話を紹介します。

勉強をなぜするのか、母親に訊いたときに、コップを指して「国語なら『透明なコップに入った濁ったお茶』、数学なら『200mlのコップに半分以下残っているお茶』、社会なら『中国産のコップに入った静岡産のお茶』と色々な視点が持てる。多様な視点や価値観は心を自由にする」というようなことを返された。

とても含蓄のある、素敵な回答ですよ。素敵なお母さんだなあとと思います。

「勉強するのは、テストでいい点を取るため」「高校や大学に進学するため」と考えている人が多いかもしれません。特に高校入試を目前に控えた(終えた)3年生はそう思っているかもしれません。それは仕方のないことです。でも、それだけでは志望校に合格した時点で目的を達成したことになるので、勉強に対するモチベーションが著しく下がってしまいます。

私はこう思います。「自分の可能性を広げ、より豊かな人生を送り、社会に貢献する人間になるために勉強する」「人は生きている限り勉強(一生勉強)」だと思います。でも、こんな風に考えるようになったのは、この仕事をするようになってからです。正直、中学生の頃はそんなに深く考えたことはありませんでした。人生を歩むにつれ、少しずつ考え方が変わっていくのかもしれませんが。皆さんも一度、よく考えてみてください。そして、先生方やお家の人、回りの大人、先輩に訊いてみてください。

「なぜ、勉強するのだろう」

### 卒業の歌「群青」



3年生は卒業式で「群青」という曲を歌います。音楽の授業で山崎先生から説明があったと思いますが、この曲は福島県の南相馬市立小高中学校の平成24(2014)年度卒業生が音楽科の先生と一緒に作ったオリジナル曲なのです。

小高中学校は、福島県の浜通りの南相馬市南部の小高区に位置し、2011年3月の東日本大震災の大津波で街が甚大な被害を受け、4名の生徒が亡くなりました。この曲を歌った平成24年度の卒業生は震災当時、中学1年生を修了する直前でした。当時、1年生は106名在籍していましたが、うち2名の1年生が亡くなりました。104名になった1年生のほとんどが避難するために小高地区を離れ、北は北海道、南は長崎県まで全国に散り散りになってしまったそうです。小高中学校に残り、2年生に進級した生徒はわずか7名でした。

友と離れた寂しさと将来に対する不安で押しつぶされそうになっていた彼らが3年生になり、思いを語り合い、音楽科の先生が歌詞にまとめて曲にしたのが、この「群青」という曲なのです。卒業式では万感の思いを込めて合唱したそうです。とてもいい曲なので、今では全国の中学校の卒業式で歌われるようになりました。「24時間テレビ」(日本テレビ)でも紹介されました。歌詞を紹介しますので、1・2年生の皆さんも読んでみてください。

ああ あの町で生まれて 君と出会い たくさんの思い抱いて 一緒に時間(とき)を過ごしたね  
今 旅立つ日 見える景色は違っても 遠い場所で 君も同じ空 きっと見上げてるはず  
「またね」と 手を振るけど 明日も会えるのかな  
遠ざかる君の笑顔 今でも忘れない あの日見た夕陽 あの日見た花火 いつでも君がいたね  
あたりまえが 幸せと知った 自転車をこいで 君と行った海  
鮮やかな記憶が 目を閉じれば 群青に染まる

あれから2年の日が 僕らの中を過ぎて 3月の風に吹かれて 君を今でも思う  
響け この歌声 響け 遠くまでも あの空の彼方へも 大切な すべてに届け  
涙のあとにも 見上げた夜空に 希望が光ってるよ  
僕らを待つ 群青の町で きっと また会おう あの町で会おう  
僕らの約束は 消えはしない 群青の絆  
また 会おう 群青の町で



1年生はマラソン大会(2月14日)、お疲れ様でした。学校だよりを書くのが遅くなってしまい、申し訳ありません。みんなよく頑張って走り、大きな声で声援していましたね。やっぱり「一生懸命」に勝るものはありません。これからもその姿勢、学年の雰囲気大切にしていきたいと思います。(ホームページにもアップしています)。